

上関町地域ビジョン策定支援業務 仕様書

1. 業務名

上関町地域ビジョン策定支援業務

2. 業務期間

契約締結日から令和9年3月31日まで

3. 目的

本業務は、人口減少・少子高齢化の進行を踏まえ、持続可能な地域構造の構築に向けた方針検討に資するため、上関町地域ビジョン策定に係る基礎資料を作成することを目的とする。

このため、人口推計を基に財政シミュレーションを実施し、公共施設及びインフラの維持・更新等に係る将来負担を定量的に可視化するとともに、現状維持を含む複数の地域再編シナリオを設定し、コスト、サービス水準、住民への影響及び実現可能性の観点から比較検討を行い、本町が選択すべき地域構造の方向性に関する判断材料を提示するものとする。

なお、本業務は2か年で一体的に地域ビジョンを策定するものであり、各年度の成果は密接に関連するものとする。

4. 業務内容

(1) 上位・関連計画の整理

上位・関連計画を整理し、社会情勢の変化を踏まえた課題及び分野ごとの施策の方向性を把握すること。

(2) 地域分析と課題の整理

上関町の人口、財政、公共施設及びインフラの現状について、定量データに基づく調査・分析を行うこと。

また、施設配置及びサービス提供状況について、地域特性及び利用実態を踏まえた課題を抽出し、地域構造に係る構造的課題を整理すること。

(3) 将来推計

人口推計を基に財政シミュレーションを実施し、複数の前提条件（現状維持、政策介入等）に基づく将来見通しを提示すること。

(4) 再編シナリオ検討

将来推計の結果を踏まえ、現状維持を含む複数の地域再編シナリオを設定し、コスト、サービス水準、住民への影響及び実現可能性等の観点から比較検討を行うこと。

(5) シナリオ比較資料（方針検討資料）の作成

シナリオ比較表を作成し、各シナリオにおける前提条件、想定される効果及び課題を整理した方針検討資料を作成すること。

(6) 庁内策定委員会の開催

ビジョン策定に当たり、各課の代表者等が集まる庁内策定委員会を開催する。回数は4回程度とする。受託者は、会議資料の作成、当日の進行補助、必要に応じた資料説明及び議事録作成を行う。

(7) 関連情報提供

まちづくりに関する全国の施策の先進事例、関連施策等の情報提供を行うこと。

(8) 成果品の納品

本業務について、下記の「6. 成果品」に定める電子データ及び印刷物を納品する。

6. 成果品

- ・基礎調査報告書（シナリオ比較資料、将来推計データ、現状分析資料等） 1部
- ・電子データ一式
- ・その他発注者が必要とするデータ

7. 留意事項

- (1) 本仕様書は最低限の要求水準を示すものであり、受託者の独自提案を妨げるものではない。
- (2) 業務に必要な基礎データは発注者が提供するが、受託者は必要に応じて不足分の補完に努めること。
- (3) 受託者は、業務の効果的な実施に資する事項について、必要に応じて追加提案を行うことができる。
- (4) 成果品に係る著作権は発注者に帰属するものとする。
- (5) 業務遂行にあたり知り得た情報については、適切に管理し、その取扱いには十分留意すること。